



Fig.197 乾拓作品例（朱雀部分）

（３） 乾拓板のネットワーク

キトラ古墳壁画と似た内容を持つ高松塚古墳壁画については青龍と白虎の図像の乾拓板を平成 28 年度に作成した。奈良文化財研究所の平城宮跡資料館等で利用し、奈良への来訪者を飛鳥地域へも誘導する契機となることを期待している。

同時代の四神は薬師寺本尊の薬師三尊菩薩の台座にもあるため、図柄の乾拓板の作成により、奈良市内の薬師寺や橿原市内の本薬師寺跡も合わせた周遊などのための連携も考えられる。

２ キトラ古墳整備に関するパンフレット等の作成

平成 29 年度にはキトラ古墳の史跡整備の概要を示すリーフレットを作成した。設置した説明板で用いた言語と同様、日本語、英語、中国語、韓国語版である。平成 30 年度にはフランス語、イタリア語、スペイン語版を追加した。